

現代、我が国は、世界でもほとんど唯一、物と知的生産者の公共調達を同一の方法で原則選んでいる。

そのため、多くの建築、公園、土木構築物、デザイン等が対価の多寡で競われる、いわゆる入札によって多く選定されている。それだけでなく、アーテリスト、コンサルタントも極めて不合理な選定が行われている。

これからの日本は知恵で勝負しなければならぬ。そうすることにより知的財産の質を高められ、その環境価値が高められる。経済的にも活性化し、美しい町、優れた文化がもたらされる。

そのための法整備を早急に行う必要がある。

日本学術会議の提言に基づき、多くの関係者の熱い議論と実行を期待したい。

公開シンポジウム

知的生産者の公共調達の法改正

― 会計法・地方自治法の改正 ―

日時 令和元年11月28日(木) 14時～17時

場所 国際文化会館 講堂 (東京都港区六本木5-11-16)

参加費 無料(定員：一二〇名)

主催 知的生産者の公共調達に関する法整備連絡協議会

幹事学協会 一般社団法人日本建築学会、公益社団法人日本不動産学会、公益社団法人日本建築家協会

公益社団法人日本グラフィックデザイナー協会、

一般社団法人ランドスケープコンサルタント協会、公益社団法人都市住宅学会

参加学協会 公益社団法人土木学会、公益社団法人日本造園学会、公益社団法人日本都市計画学会、

公益社団法人日本建築士会連合会、一般社団法人日本建築士事務所協会連合会、

一般社団法人建設コンサルタンツ協会、一般社団法人都市計画コンサルタント協会、

公益社団法人日本技術士会、日本シンクタンク協議会、一般社団法人日本建築構造技術者協会、

公益社団法人日本インダストリアルデザイナー協会、一般社団法人日本商環境デザイン協会、

(以下予定)

公益社団法人建築設備技術者協会、一般社団法人日本空間デザイン協会、

公益社団法人日本インテリアデザイナー協会



我が国の知的財産の向上をめざすためにも、デザイナー、コンサルタント、設計者を対価ではなく、質の評価を原則として選ぶべき

申込み方法

E-mailもしくは FAXにて

- ①「11月28日公開シンポジウム」
 - ② 氏名、所属、連絡先、電話番号、E-mailアドレス
 - ③ この公開シンポジウムをお知りになったきっかけ
- 上記3点をご記入の上、お申込みください。

定員となり次第、締切とさせていただきます。

尚、定員に達しない場合は当日も受付いたしますので、直接下記申込み・問合せ先にご連絡ください。

申込み・問合せ先

株式会社 環境デザイン研究所 担当: 齋藤ひろみ
〒106-0032 東京都港区六本木5-12-22

E-mail: HSaito@ms-edi.co.jp

TEL: 03-5575-7171 FAX: 03-5562-9928

- | | |
|--------|--|
| 14:00 | 趣旨説明と活動経過報告
仙田満 (東京工業大学名誉教授) |
| 14:30 | 知的財産と知的生産者の公共調達
福井秀夫 (日本学術会議連携会員、政策研究大学院大学教授) |
| 14:45 | 議員立法化と内閣法の改正化 |
| 15:00～ | 休憩 |
| 15:10 | 自由討議
閉会 |